

### 命題 1-1

「定理」の入力は`\begin{定理}{LABEL 名}[副題]`となります<sup>1)</sup>.

### 定理 1-2 副題

A large grid of 100 small circles arranged in 10 rows of 10, with an additional single circle below the first row.

「系」の入力は`\begin{系}{LABEL 名}[副題]`となり、`LABEL 名`は、親の「定理」と同じものを指定します。

## 系 1-2 副題

<sup>1)</sup> [副題] はオプションです. (以下同)

### 定理 1-3 副題

補題 1-4

孫の「系」は、`\begin{系*}{a}{LABEL 名}[副題]` のように\*を付加します. このうち#1 は印字されるアルファベットの枝番, #2 の LABEL 名は, 子の「系」と同様に親の「定理」と同じ LABEL 名を入力します.

## 系 1-2a 副題

`\begin{系*}{b}{LABEL 名}[副題]`

## 系 1-2b 副題

[illegible]

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○

本文参照は、定理の引用“定理 1-2“，子の系の引用“系 1-2“，孫は“系 1-2a“ というイメージです.



## 第2章

### 命題 2-1

### 定理 2-2 副題

としておき，子の系は

## 系 2-2 副題

孫の系は

## 第2章

### 定理 2-3 副題

補題 2-4

## 系 2-2a 副題

## 系 2-2b 副題

本文参照は、定理の引用“定理 2-2“，子の系の引用“系 2-2“，孫は“系 2-2a“ というイメージです.